



平成 26 年 4 月 吉日

NanoMegas 社

ASTAR Workshop

== TEM による結晶方位マップの作成 ==

講演会のご案内

平素は、EBSD/OIM 等におきまして大変お世話になっておりますこと、厚く御礼申し上げます。

このたびは、TEM を用いた結晶方位マップの作成についてご紹介させていただきたくご連絡をさせていただきます。NanoMegas 社は、透過電子顕微鏡(TEM)において SEM/EBSD 法による結晶方位マップを作製するため、TEM 回折パターン(スポットパターン)を精度良く取り込み、さらに指数付けや結晶方位の算出を自動的に行う手法および装置(ASTAR)を開発した会社として注目を集めています。さらにこの ASTAR では TEM のナノビーム回折と組み合わせることにより、SEM/EBSD では到底なし得なかった数 nm レベルの空間分解能での結晶方位マップ測定、そして結晶構造解析を可能としています。

NanoMegas 社に関しては、国内ではこれまで(株)アド・サイエンス殿が営業代理店として活動してまいりましたが、一昨年より弊社も、同社の営業および技術サポートを行うこととなり、この TEM を用いた EBSD と同様な結晶方位マップの作成や結晶構造の解析にも取り組んでまいりました。

今回は、この ASTAR の開発者の一人である仏ドメーヌ大学教授 Edgar Rauch 博士の来日に合わせ、この画期的な装置を広く知っていただきたく ASTAR の紹介と将来的展望に関して講演会を開催することといたしました。また国内では、まだ数台しか導入されていませんが、日本電子殿の協力により同社大西博士よりこの ASTAR システムを用いた解析事例等も合わせてご紹介させて頂く予定としております。

急なご案内ではありますが、新たな可能性を開く手法でもありますので、TEM を用いた結晶方位マップの作成や結晶構造の解析等にご興味のある方は是非ご参加いただけますようご案内させていただきます。

記

- 開催日 2014 年 5 月 9 日(金) 13:00 ~ 16:00
- 場所 化学会館 (東京都千代田区神田駿河台 1-5: 御茶ノ水駅より徒歩 5 分)
- 定員 30 名 (先着順)
- 参加費 1,000 円 (資料代として、消費税込み)
- 参加申込み方法

参加のお申込み、問合せは(株)TSL ソリューションズ(担当: 鈴木) まで、下記の e-mail または FAX にてお願いいたします。

e-mail: school@tsl-japan.com FAX: 042-770-9314

記述事項: 参加者氏名、ご所属 (会社名/部署等、大学は学部/研究室名まで)

連絡先 (e-mail アドレス、 住所/電話/FAX)

*e-mail のタイトルは「ASTAR ワークショップ 申込み」としてください。

■ プログラム

12:30 ~ 13:00 受付

13:00 ~ 14:20 “Challenge for Nano Scale Orientation mapping by using TEM..”

(Dr. Edgar Rauch: 仏ドメーヌ大学教授)

14:30 ~ 15:30 “ASTAR による Nano レベルの結晶方位マップ解析”

(大西市朗 博士: 日本電子株式会社)

15:30 ~ 16:00 質疑・応答

*プログラムおよび講演時間の長さは変更させて頂く場合があります。